

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2000-47786 (P2000-47786A)
 【公開日】平成 12 年 2 月 18 日 (2000.2.18)
 【出願番号】特願 平 10-227532
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 3/00

G 0 9 G 5/00

G 0 9 G 5/14

【 F I 】

G 0 6 F 3/00 6 5 5 A

G 0 9 G 5/00 5 1 0 J

G 0 9 G 5/14 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 13 日 (2005.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディスプレイ装置の表示画面に対する表示制御を行う表示制御装置において、
 複数の画像を画像層に区分する形で蓄積する画像蓄積手段と、
 前記画像蓄積手段の複数の画像層に格納された画像を積層状態で表示する際の積層順位を管理する順位管理手段と、
 前記順位管理手段による積層順位に従って前記画像蓄積手段の複数の画像層に格納されたに画像を積層状態で合成して表示させる表示制御手段と、
 前記表示制御手段の制御により表示されている画像の画像層に対するアクセス権を管理するアクセス管理手段と、
 を備えたことを特徴とする表示制御装置。

【請求項 2】

前記アクセス管理手段は、前記画像蓄積手段により区分された画像層に対して、複数の利用者が共通にアクセス可能な 1 つの共通画像層と特定の利用者だけがアクセス可能な個人画像層とを入力操作子からの指示に従って設定する設定手段を有し、前記順位管理手段は、該共通画像層を最上面に表示させ、該個人画像層については設定順に上面に表示させるように積層順位を管理することを特徴とする請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 3】

前記表示画面を複数の利用者が共通にアクセス可能な 1 つの共通領域と特定の利用者だけがアクセス可能な個人領域とに区分する区分手段を有し、前記順位管理手段は、共通領域、各個人領域別に前記積層順位を管理することを特徴とする請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 4】

前記区分手段は、前記共通領域を前記表示画面の中央に矩形状に形成することを特徴とする請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 5】

前記順位管理手段は、入力操作子からの指示に従って前記積層順位を変更可能に管理す

ることを特徴とする請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 6】

前記アクセス管理手段は、前記設定手段により設定された個人画像層に対して複数の利用者が登録された場合には、該個人画像については登録に係る利用者のアクセスを許容するように管理することを特徴とする請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 7】

前記ディスプレイ装置の表示画面は、机状の筐体の水平面に配置されていることを特徴とする請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 8】

前記表示画面は、表示機能と共に入力機能を備え、前記入力操作子は、ワイヤード型の電子ペンにより構成されたことを特徴とする請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 9】

前記表示画面は、表示機能と共に入力機能を備え、前記入力操作子は、ワイヤレス型の電子ペンにより構成されたことを特徴とする請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 10】

前記入力操作子は、マウスにより構成されたことを特徴とする請求項 1 記載の表示制御装置。

【請求項 11】

ディスプレイ装置の表示画面に対する表示制御を行う表示制御方法において、
複数の画像を画像層に区分する形で蓄積する画像蓄積工程と、
前記画像蓄積工程により複数の画像層に格納された画像を積層状態で表示する際の積層順位を管理する順位管理工程と、
前記順位管理工程による積層順位に従って前記画像蓄積工程の複数の画像層に格納されたに画像を積層状態で合成して表示させる表示制御工程と、
前記表示制御工程の制御により表示されている画像の画像層に対するアクセス権を管理するアクセス管理工程と、
を備えたことを特徴とする表示制御方法。

【請求項 12】

ディスプレイ装置の表示画面に対する表示制御を行うための制御プログラムを記憶する記憶媒体であって、前記制御プログラムは、
複数の画像を画像層に区分する形で蓄積する画像蓄積ルーチンと、
前記画像蓄積ルーチンにより複数の画像層に格納された画像を積層状態で表示する際の積層順位を管理する順位管理ルーチンと、
前記順位管理ルーチンによる積層順位に従って前記画像蓄積ルーチンの複数の画像層に格納されたに画像を積層状態で合成して表示させる表示制御ルーチンと、
前記表示制御ルーチンの制御により表示されている画像の画像層に対するアクセス権を管理するアクセス管理ルーチンと、
を含むことを特徴とする記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明では、前記アクセス管理手段は、前記画像蓄積手段により区分された画像層に対して、複数の利用者が共通にアクセス可能な 1 つの共通画像層と特定の利用者だけがアクセス可能な個人画像層とを入力操作子からの指示に従って設定する設定手段を有し、前記順位管理手段は、該共通画像層を最上面に表示させ、該個人画像層については設定順に上面に表示させるように積層順位を管理している。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、本発明では、前記表示画面を複数の利用者が共通にアクセス可能な1つの共通領域と特定の利用者だけがアクセス可能な個人領域とに区分する区分手段を有し、前記順位管理手段は、共通領域、各個人領域別に前記積層順位を管理している。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、本発明では、前記区分手段は、前記共通領域を前記表示画面の中央に矩形状に形成し、前記個人領域を該共通領域の四方に台形状に形成するように区分している。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、本発明では、前記順位管理手段は、入力操作子からの指示に従って前記積層順位を変更可能に管理している。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、本発明では、前記アクセス管理手段は、前記設定手段により設定された個人画像層に対して複数の利用者が登録された場合には、該個人画像については登録に係る利用者のアクセスを許容するように管理している。